

かしわら

@OKU

環境セミナー

～学生とともに考える環境週間～

次の世代のためにも美しい環境社会を。
そのためには、どうするべきか？
近年の地球環境を背景に、私たちの日々の生活に基づいて
環境問題を学び、共に考えていきます。

IPCC
持続可能な社会
地球温暖化
植物と暮らし
3R推進
異常気象
食と栽培

参加無料

2016年

6/13月～17金

大阪教育大学(OKU)柏原キャンパス

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 TEL.072-978-3253

近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車徒歩10分



プログラム

I 環境セミナー 6月14日(火)

10:45～12:15 [教員養成課程大会議室(C1-105)]

開会式 挨拶: 中野隆司(柏原市長)
中西正人(大阪教育大学理事・副学長)
司会: 西村優子(かしわら環境会議代表)

講演「市民参加型まちづくりと環境問題～学生時代と今、そしてこれから～」
太田航平氏(NPO法人地域環境デザイン研究所ecotone代表理事)

13:05～14:35 [A-106教室]

講演「環境問題にどう取り組むか? Think globally, Act locally」
田中利男氏(大阪府地球温暖化防止活動推進センターシニアコーディネーター)
報告「森林体験学習参加学生による活動報告」
西浦心太郎・小山はるか(理科教育専攻、学生代表)
司会: 関隆晴(大阪教育大学名誉教授)

14:50～16:20 [A-106教室]

パネルディスカッション「ガーデニングから始める身近なエコ」
基調講演: 畑明宏氏(庭暮らし研究所主宰・NHKテレビ講師)
パネリスト: 太田航平・田中利男・岡見厚志(World Seed代表)
コーディネーター: 加藤可奈衛(美術教育講座教授)

II 授業公開

6月 7日(火) 13:05～14:35(プレ授業) [A-106教室]

「地域連携学校教育入門—現代社会を生きる」関隆晴(大阪教育大学名誉教授)
IPCCとは何か。第5次評価報告書を中心に学生と共に学ぶ。

6月13日(月) 14:50～17:05 [C2-201教室 集合]

「生物学実験Ⅲ」岡崎純子(理科教育講座) ※野外を歩く服装で。雨天中止。
間伐林の観察と毎木調査実習(NPOシニア自然大学校との学内里山林保全プロジェクト)

6月14日(火) 14:50～16:20 [A-211教室]

「生活環境をさぐる」碓田智子(生活科学講座)
震災と住まい・居住環境を考える—阪神淡路大震災を踏まえて—
※正規受講の学生優先のため、座席および配付資料に限りがあります。

6月16日(木) 14:50～16:20 [教材園]

「家庭科教育実践研究I」野田文子(家政教育講座)
新じゃがの収穫と味 ※熱中症対策が必要です。また、雨の場合は中止します。

6月17日(金) 10:45～12:15 [A-307教室]

「気象学I」吉本直弘(理科教育講座)
異常気象と地球温暖化—デジタル立体地球儀でみる私たちの惑星—

III 展示 6月13日(月)～17日(金)

9:00～19:30(初日は午後から、最終日は夕方まで) [たまごギャラリー(図書館下)]

- ①大阪府地球温暖化防止活動推進センターの活動紹介・ポスター・教材・パンフレット
- ②緑の里山いきいきプロジェクト(森林体験学習)・パネル等
- ③イエローライン・プロジェクト(学内地域連携活動)・パネル等
- ④World Seedの活動紹介パネル
- ⑤学生作成の環境関連映像(野田文子研究室:大角あゆみ、小鴨舞、武田周子)
- ⑥環境教育特論受講生による環境関連図書の展示(鏡畑悠、濱綾香音、山口雄人、石川智子)
- ⑦環境教育論受講生による環境絵本の展示(榎竜平、塚本貴大、大西琴子、山本雅章、藤野柚香ほか)
- ⑧ワークショップ「みみずのいる空間」(企画:加藤可奈衛・野田文子)

主催 かしわら環境セミナー@OKU実行委員会
代表: 西村優子(かしわら環境会議代表)・石川聡子(理科教育講座教授、環境教育)
事務局: 関隆晴(E-mail:seki@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)

共催 大阪教育大学・柏原市・かしわら環境会議

後援 大阪府地球温暖化防止活動推進センター・天神祭のごみゼロを考える会
Rびんプロジェクト・特定非営利活動法人大阪府民環境会議
大阪びんリユース推進協議会